



Daiichi-Sankyo CUP

MEDICAL SEVENS

第一三共カップ メディカルセブンズ 2010 代表者会議

【大会実施要綱】

2010年5月8日（土）

国立オリンピック記念青少年総合センター

大会概要

- (1)大会名称 「DAIICHI SANKYO CUP MEDICAL SEVENS」
「第一三共カップ メディカルセブンズ 2010」
- (2)主 催 関東ラグビーフットボール協会
関東医歯薬大学ラグビーフットボール連盟
特定非営利活動法人MDPクラブ
- (3)主 管 埼玉県ラグビーフットボール協会
- (4)特別協賛 第一三共株式会社
- (5)会 場 熊谷ラグビー場[4グラウンド]
- (6)会 期 2010年5月29日[土]、5月30日[日]
- (7)競 技 セブンズラグビー
- (8)大会方式 ワールドカップ方式
- (9)出場登録 学生570名／OB715名(予定)



■出場登録チーム

学生チーム【32チーム】

- 1 東邦大学
- 2 日本大学医学部
- 3 日本医科大学
- 4 奥羽大学歯学部
- 5 日本大学松戸歯学部
- 6 福島県立医科大学
- 7 日本大学歯学部
- 8 横浜市立大学医学部
- 9 神奈川歯科大学
- 10 明海大学歯学部
- 11 日本歯科大学
- 12 東海大学
- 13 東京歯科大学
- 14 東京医科歯科大学
- 15 聖マリアンナ医科大学
- 16 昭和大学
- 17 筑波大学医学専門学群
- 18 順天堂大学医学部
- 19 自治医科大学
- 20 帝京大学
- 21 東京薬科大学
- 22 新潟大学医学部
- 23 群馬大学医学部
- 24 千葉大学医学部
- 25 慶應義塾大学
- 26 杏林大学医学部
- 27 鶴見大学歯学部
- 28 防衛医科大学校
- 29 東京慈恵会医科大学
- 30 埼玉医科大学
- 31 東北大学医学部
- 32 獨協医科大学

OBチーム【30チーム】

- 1 HOKUBURUS(昭和大学横浜市北部病院)
- 2 東京歯科大学OB
- 3 日本大学歯学部OB
- 4 つくばVomiting
- 5 新潟ドクトルカンタJr.
- 6 クルセーダース(日本歯科大学OB)
- 7 東京薬科大学OB
- 8 小牧Hippocrates
- 9 昭和大学OB
- 10 INVICTUS
- 11 聖マリアンナ医科大学OB
- 12 東京医科歯科大学OB
- 13 OLD BRONCOS SAGA
- 14 東北ドクターズ Jr.
- 15 九州ドクターズ Jr.
- 16 チーム伊豆2010
- 17 日本大学松戸歯学部OB
- 18 apricot stars(杏林大学OB)
- 19 KDC神風(神奈川歯科大学OB)
- 20 関西ドクターズR.F.C. Jr.
- 21 日本大学医学部OB
- 22 千葉ビーナッツ
- 23 群馬大学医学部OB
- 24 熊大レッドベアーズ Jr.
- 25 弘前8STARS
- 26 東京ドクターズ Jr.
- 27 金沢医科大学OB
- 28 東邦大学OB
- 29 Tsurumix. Jr.(鶴見大学歯学部OB)
- 30 防衛医科大学校OB

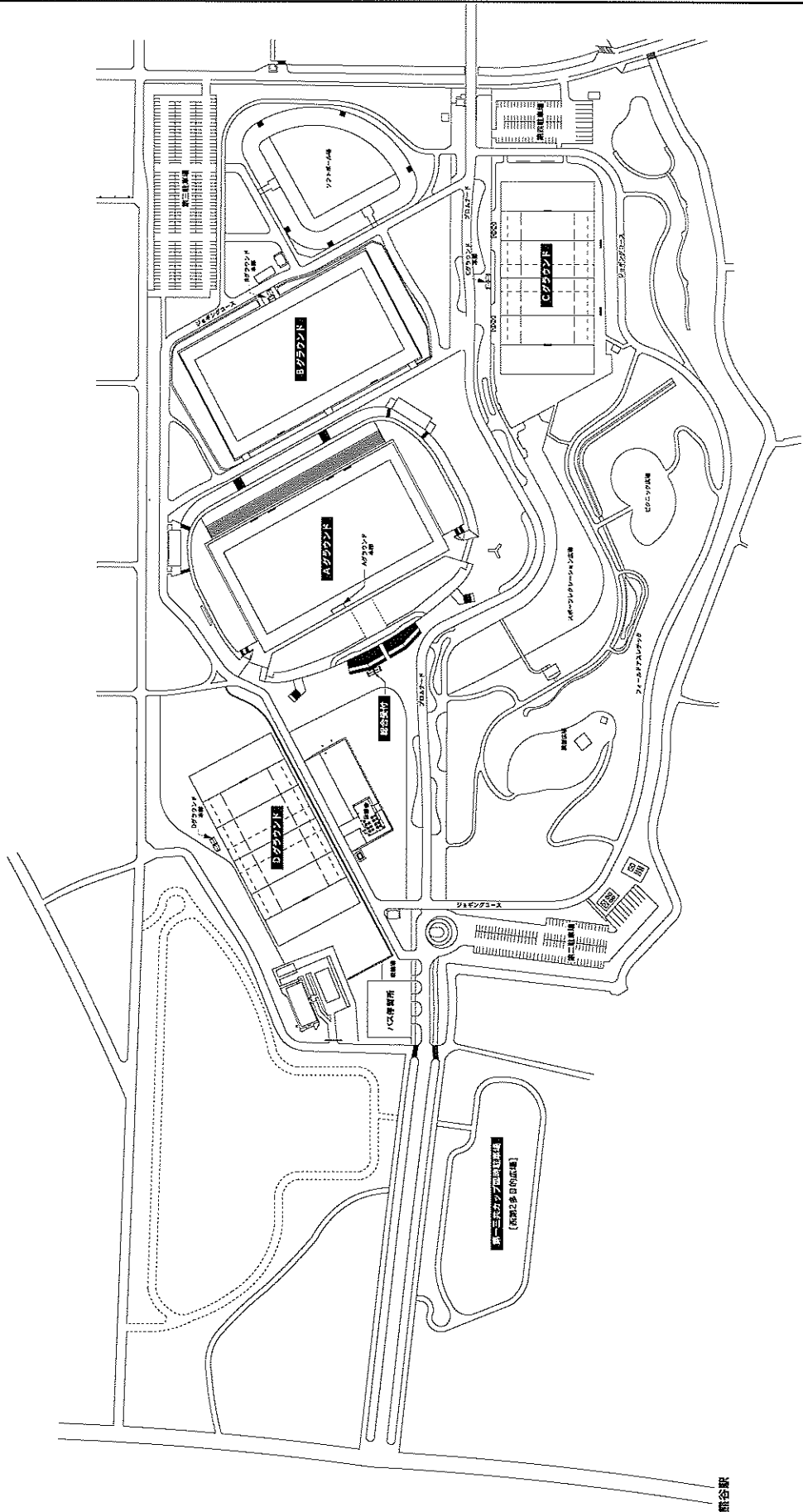
over40【18チーム】

- 1 The Mouth Guard 7
- 2 薬師寺ラガーズ(自治医科大学OB)
- 3 ツルミックス Sr.(鶴見大学歯学部OB)
- 4 新潟ドクトルカンタ Sr.
- 5 荒川ドクターズ
- 6 東北ドクターズ Sr.
- 7 東京ドクターズ Ltd.
- 8 KDC OVER40
- 9 九州ドクターズ Sr.
- 10 関西ドクターズR.F.C. Sr.
- 11 日本大学医学部OB Sr.
- 12 OLD SOLDIERS
- 13 順天堂レジェンド
- 14 獨協 PRESIDENT'S VII
- 15 山形 snow monsters
- 16 元祖 東邦ラガース
- 17 明治薬科大学OB
- 18 熊大レッドベアーズ Sr.



熊谷スポーツ文化公園内ラグビー場

埼玉県熊谷市大字上川上 810番地



■ 関東(東京都)ラグビーフットボール協会への登録について

本大会は、関東ラグビーフットボール協会主催の公式大会であり、協会への個人登録の無い選手は試合に出場できません。

協会への個人登録をしていない選手は、必ず登録を済ませて下さい。

※OBでMDPクラブに登録される方は協会登録確認表を参照。

■ 本大会へのメンバー登録について

大会への登録人数に制限はありませんが、大会当日の登録は認めません。

今後の追加選手は、協会登録済みの選手のみ5/18(火)迄受付ます。

※本大会でのメンバー登録は、上記、関東(東京都)ラグビーフットボール協会への登録とは異なりますのでご注意ください。

■ 対戦カードと大会スケジュールについて

※別紙大会日程表を参照

※関東医歯薬大学RF連盟公式サイトからもダウンロードできます。 <http://www.mdpc.jp/game/index.html>

29日(土) / 7:30受付開始 8:20キャプテン・エチケツリーダー・ボランティアスタッフ会議 9:00開会式 10:00キックオフ

16:30ファンクション *ファンクションの一番最初に、「30日 学生トーナメント戦」の組合せ抽選会実施

30日(日) / 7:30受付開始 8:20キャプテン・エチケツリーダー会議 9:00キックオフ～ 17:00表彰式・閉会式

■ タッチジャッジ/インゴールジャッジの選出(学生チームのみ)

※別紙大会日程表を参照

学生の試合は学生チームからタッチジャッジとインゴールジャッジを各校4名選出してください。

各グラウンド競技テントへ競技開始15分前に集合してください。(時間厳守)

■ ユニフォームについて

各チーム1st、2ndのジャージ、短パン、ソックス、スパイク等の一式をご持参下さい。

OBは1stのみでも構いません。

over40の短パンは、国際標準(デファクトスタンダード)に従い年代別にご準備ください。

40才代=白 / 50才代=青 / 60才代=赤 / 70才代=黄色 / 80才代=紫 / 90才代=黄金

■ 安全対策担当(メディカルサポーター)/ウォーターボーイについて

選手以外でグラウンドに入れるのは、安全対策担当(メディカルサポーター)1名/ウォーターボーイ2名までです。

安全対策担当は赤ビブス/ウォーターボーイは紫ビブスを着用して下さい。

(ビブスは各本部テントにあります。試合終了後、返却して下さい。)

■ 試合前のアップについて

試合前のアップは、A、Bグラウンドの使用はできません。

C、Dグラウンドの空いてるスペース及び、BグラウンドとCグラウンドの間の広場を使用して下さい。

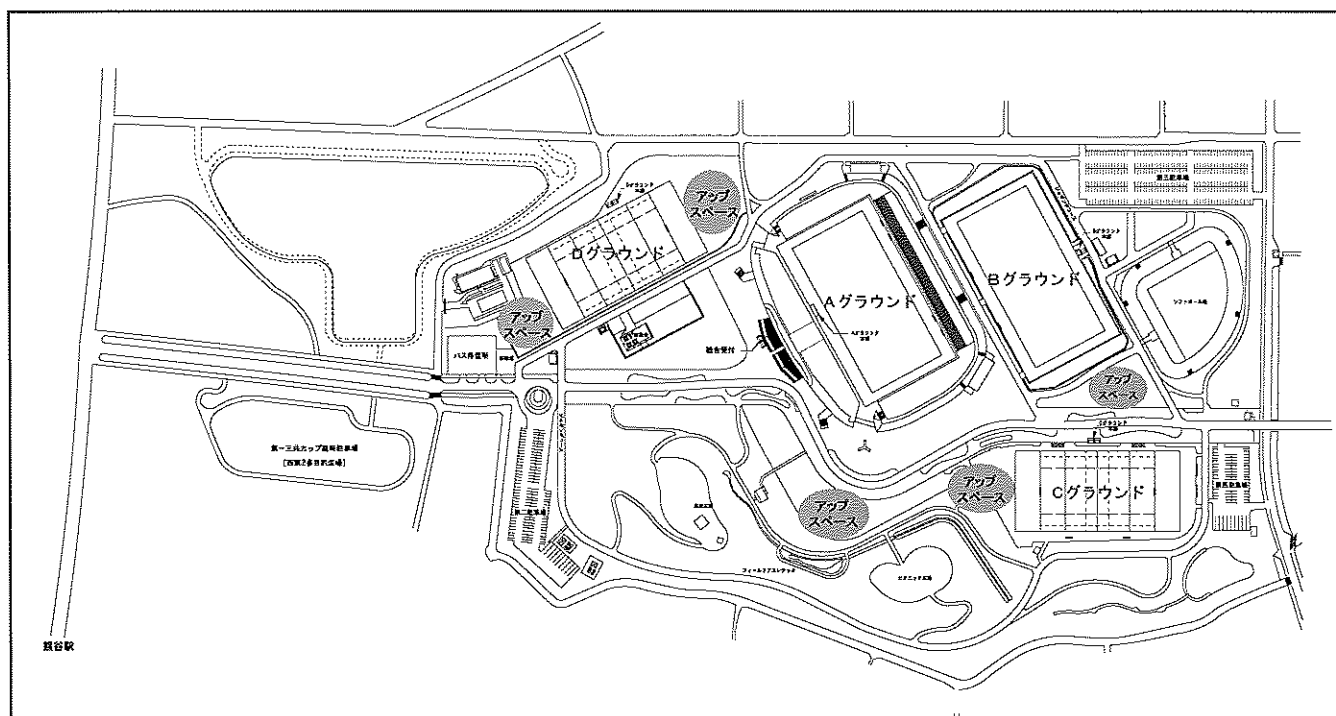
※下記参照。

※Cグラウンド脇の遊具のまわりでボールを使用したアップは禁止です。

基本的に次の試合のチーム用です。

アップ用のラグビーボールは各チームにてご用意下さい。

空気入れ、ゲージは各グラウンド競技テント及び運営本部に用意してあります。



競技関連 ③

■ 試合前のメンバー登録

試合に出場するメンバー(学生:12名、OB:14名、over40:14名)をカタカナで記入し、試合開始15分前に、代表者またはキャプテンが試合グラウンドの[グラウンド責任者]にメンバー表を提出して下さい。

キックオフまたはサイドを選ぶを行いますので時間厳守で提出してください。

またAグラウンドは、試合直前の選手しか入れません。スタンド席にてお待ち下さい。

《出場メンバー表サンプル》

第一三共カップ メディカルセブンス 出場メンバー表

カタカナで読みやすいように記入し、主将のNo.の横身元にはOをつけて下さい。
 試合開始15分前に各チームの主将(代表者)が競技グラウンドのグラウンド責任者に提出して下さい。
 また、提出の際には相手チームとのコイントスを行います。相手チームを待たせる事がないよう、時間厳守をお願いします。
 グラウンド責任者の指示に従い、円滑な競技運営にご協力下さい。

■ チーム名 [] 学生 / OB

■ ジャージカラー [/] ※例: 赤白の緑の場合 (白/緑/赤/白)

スターティング	No.	背番号	氏名 (フルネームをカタカナで記入する事)	ポジション
Player	1			FW・BK
	2			FW・BK
	3			FW・BK
	4			FW・BK
	5			FW・BK
	6			FW・BK
	7			FW・BK
Substitute	8			FW・BK
	9			FW・BK
	10			FW・BK
	11			FW・BK
	12			FW・BK
	13			FW・BK
	14			FW・BK

※ビブス関連事項

ビブスは次の試合のチームも使用します。忘れずに競技本部へお戻しください。
 試合中、グラウンドに入る事が出来るのは上記の登録メンバーと安全対策担当(メディカルサポーター)1名(※ビブス)
 ウォーターボーイズ2名(※ビブス)です。
 リザーブの選手は背ビブスを使用してください。

■ 試合中の選手交代について

OB、over40: 自由入れ替え制の為、不要。

学生: 選手交代は各グラウンド責任者に交代用紙を提出し、試合を行っているレフリーの許可を得てからグラウンドに入る事が可能となります。

《交代用紙サンプル》

第一三共カップメディカルセブンス OUT/IN

チーム名:

背番号	OUT (カタカナ)

➡

背番号	IN (カタカナ)

本大会は原則として(財)日本ラグビーフットボール協会発行の競技規則に準ずる。
以下については第一三共カップメディカルセブンズ2010競技規則とする。

大会競技カテゴリー

▼リーグ戦 LEAGUE

- 学生予選リーグ
- OB予選リーグ
- over40リーグ

▼トーナメント戦 TOURNAMENT

- カップトーナメント
- OBカップトーナメント
- プレートトーナメント
- OBプレートトーナメント
- ボウルトーナメント
- OBボウルトーナメント

1 【第3条】プレーヤーの人数

- ・競技区域内にいるのは、7人までのプレーヤーとする。
- ・プレーヤーは、負傷により交替すること、または入替えることができる。
- ・[学生] 12名のメンバー登録を行い、5名までのプレーヤーを交替あるいは入れ替えることができる。
[OB・over40] 14名までのメンバー登録を行い、7名までのプレーヤーを交替あるいは入れ替えることができる。
※例外は「プレー中のトラブルについて」をご参照下さい。
- ・試合中の負傷等、止むを得ない理由により、試合中のメンバー(リザーブを含む)が5名以下になった場合は、試合を続行することはできない。
※その場合の勝敗は、リーグ戦、トーナメント戦とも、その状況により競技本部にて判断するものとする。

2 【第5条】試合時間

- 5-1 リーグ戦、トーナメント戦ともに試合時間は前後半7分ずつに加え、失われた時間とする。
- 5-2 ハーフタイムにはサイドを交換し、かつその休憩時間は1分以内とする。[7分 - 1分 - 7分]
学生、OBのカップトーナメント決勝戦の2試合のみ試合時間は前後半10分ずつとし、ハーフタイムは2分以内とする。
[10分 - 2分 - 10分]
- 5-6 トーナメント戦において、引き分け延長戦が必要な場合は、前後半5分ずつの延長戦を行う。
ハーフタイム後、休憩時間なしでサイドを交換する。
※悪天候時の試合時間においては、主催、主管団体の競技役員の協議によって決定する。
例：[前半戦のみの10分等]

3 【第6条】マッチオフィシャル

- ・試合の開始にさきだち、双方のキャプテンはキックオフか、またはサイドを選ぶかのトスを行う。

4 【第9条】得点方法

- ・トライした側のチームがコンバージョンキックを行うことを選択した場合、キックはドロップキックによらなくてはならない。
- ・コンバージョンキックを行う場合には、
 1. 相手側のプレーヤーは、すぐに自陣の10メートルライン付近に集まらなくてはならない。
 2. キックは直ちに行わなければならない。
- ◆罰：キッカー側の反則に対してはキックの禁止。
：防御側の反則に対しては、GKに成功したときは、ゴールは成功する。ゴール不成功の場合には、キッカーはふたたびキックすることができる。

5 【第10条】不正なプレー

- ・一時的退出(シン・ビン)について、時間は2分間とする。
※一時退出の時間は、ハーフタイムの時間は含まない。
- ・1回目の退場を命じられたプレーヤーは次試合に出場することはできない。2回目の退場を命じられたプレーヤーはその後の全ての試合に出場することはできない。
※一時退出(シン・ビン) 3回で退場1回分とする。

6 【第13条】キックオフと試合再開のキック

- 13-2 キックオフの方法は、得点した側のチームがハーフウェイラインの中央、またはその後方から行うドロップキックをいう。
- 13-4 キッカー側のポジション キッカー側のすべての選手は、ボールの後方にいなくてはならない。
- 13-6 キックオフしたボールがいったん10メートルラインに達した後、吹き戻された場合には、競技をそのまま続ける。
- 13-7 キックしたボールは、相手側のプレーヤーが最初にプレーした場合を除き、相手側の10メートルラインに達しなければならない。
- 13-9 ボールは直接タッチになってはいけなない。
- ◆罰：ハーフウェイラインの中央でフリーキック
- 13-10 ボールがインゴールに入った場合：
 - a) キックオフのボールがプレーヤーに触れず、あるいは触れられることなく相手側のインゴールに入った場合、相手側は次の3つのうち、1つを選択する。
 - ・ボールをグラウンディングする。あるいは
 - ・ボールをデッドにする。あるいは
 - ・プレーを続行する。
 - b) 相手側がボールをグラウンディングするか、デッドにするかまたはボールがタッチインゴールに出たり、デッドボールラインに触れるか超えるかしてデッドになった場合、ハーフウェイラインの中央で相手側にフリーキックが与えられる。
 - c) 相手側はボールをグラウンディングしたり、デッドにしようとする場合は遅滞なく行われなければならない。
ボールを持っている防御側プレーヤーのその他の動きはすべてそのプレーヤーがプレーをそのまま続けることを選んだものとみなす。

7 【第20条】スクラム

- 20-1 フロントロー、すなわちスクラムの形成は、双方それぞれ3名のプレーヤーによらなければならない。プレーヤーの頭は交互に組みあっているなければならない。
またその3名のプレーヤーは、スクラムが終了するまでバインドしていなければならない。
- 20-8 フロントローはトンネルの外に向けて、あるいは相手側のゴールラインの方向に向けて故意にボールを蹴り出してはならない。

◆罰：ペナルティーキック

- ・スクラムを組む場合、15人制と同様にレフリーの指示に従い、4段階で組むこと。(学生リーグのみ)

8 【第21条】ペナルティーキックおよびフリーキック

- 20-3 キックの方法は、パント、ドロップキックのどちらでもよいが、ブレースキックを行うことはできない。
- 20-4 キックは遅滞なく行われなくてはならない。



9 勝 敗

▼リーグ戦

- ・勝点は、決められた時間での勝利：3点、引き分け：1点、敗戦：0点とする。
- ・各プールの試合が終了した時点で、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。但、勝点が同じ場合は
 1. 総得失点差
 2. 総トライ数
 3. 抽選
 の順により順位を決定する。

※延長戦は行わない

▼トーナメント戦

- ・学生、OBトーナメント戦は予選リーグ戦の結果により各トーナメントに進み、優勝を決定する。
- ・同点の場合のみ延長戦が行われる。

◆延長戦（トーナメント戦のみ）

- ・延長戦の初めのキックオフは、試合の最初にキックオフを行ったチームが行い、次のキックオフは交代する。
- ・引き分けがあり延長戦が必要な場合は、延長戦は5分ずつに分けて行われる。それぞれの5分が終了したらサイドを交換し、休憩時間は取らない。
- ・延長戦においては、先に得点をあげたチームがその試合の勝者となり、その時点で試合は終了する。
- ・延長戦が終了したが引き分けだった場合は
 1. 総トライ数
 2. 抽選
 の順により順位が決定する。

10 競技規則 補足

本大会は、国際ラグビーフットボール・ボードが定める競技規則に従って行われるが、以下に示すように競技規則のいくつかを修正し、補足する。

▼競技について

必ず試合15分前には記入したメンバー表を各競技本部の「グラウンド責任者」に提出する（背番号／名前／主将を明記）

トライ後のゴールキック、ペナルティキックおよびフリーキックは遅延なく行うこと。

試合中はマウスガードを着用すること。

競技規則第10条に基づき、退場を命じられたプレーヤーはトーナメントの残りの試合に出場できず、またレフリーは（財）日本ラグビーフットボール協会を通じてそのプレーヤーが所属する組織またはラグビー協会に報告書を提出しなければならない。

▼競技区域について

プレーヤー、レフリー、ウォーターボーイ、メディカルサポーターだけが競技区域への入場を許される。

リザーブの選手は各グラウンドのビブスを着用していること。また交替の際にはグラウンド責任者に用紙を提出し、第3タッチジャッジ（レフリー）の了承を得てから競技区域内に入ることができる。

競技区域内に入れるウォーターボーイは各チーム2名まで、メディカルサポーターは各チーム1名までとし、ビブスを着用していなくてはならない。

コーチはハーフタイムに競技区域内に入ることはできるが、休憩時間を延長してプレーヤー達と話し合うことはできない。
レフリーの承諾を得てからでなければ、プレーヤーはフィールドオブプレー外に出ることはできない。

▼出場資格について

本大会の公式戦に出場できるのは、予めメンバー登録している選手の中から試合毎に選ばれる7人の先発と、学生は5人、OB、over40は7人のリザーブ選手に限る。 ※5月10日修正
予めメンバー登録していない選手並びに複数のチームに同時に登録されている選手に、出場資格は無い。
特別な場合を除いて、選手登録に不正があった選手並びにチームは、来年以降の大会への出場を認めない。

例外として負傷者がした場合、本部競技委員を通じ、既に負けが決まっている同じ予選プール内の他のチームまたはトーナメントの下位チームからプレーヤーを借りることができる。

他のチームからプレーヤーを借りたチームは、そのプレーヤーが負傷していない限り、自分のチームのプレーヤーとして残りのトーナメントに出場させる必要がある。

他のチームの負けが決まる前に、負傷者が生じた場合には、本部競技委員が交替プレーヤーをどうするか決める。

▼プレー中のトラブルについて

①プレー中に出血があった場合、できるだけすみやかにプレーを中断し、レフリー及びドクター、又はグラウンド責任者の判断を仰ぐこと。
その場合、ただちに止血可能な場合を除き、“負傷交替”しなければならない。

②尚、出血の為に交替した選手は、一時交替ではなく、他に負傷者が出てリザーブがいなくなった場合を除き、再びその試合に出場する事はできない。
但し、ドクターの許可があった場合は、次の試合以降の出場については可能とする。
また、当該試合（負傷交替した試合）に許可を得て再出場する場合は、完全に止血が確認されている場合に限る。

③コンタクトレンズを着用して試合に出場し、プレー中にトラブルがあった場合は、レフリーの判断で直ちに再開可能な場合を除き、リザーブ選手との交替をしなければならない。
但し、そのトラブルが解決した場合は、その試合以降の出場については問題なしとする。
また、交替した試合においても負傷等でリザーブが不在となった場合はレフリー、及びグラウンド責任者の許可を得られた場合のみ再出場を可能とする。

※尚、OB、over40の試合では選手交替は自由なので、以上の①～③については適用外とする。

◎本大会は傷害保険に加入しています。会期中に不慮の事故、ケガ等があった場合、すみやかに大会事務局に申請して下さい。

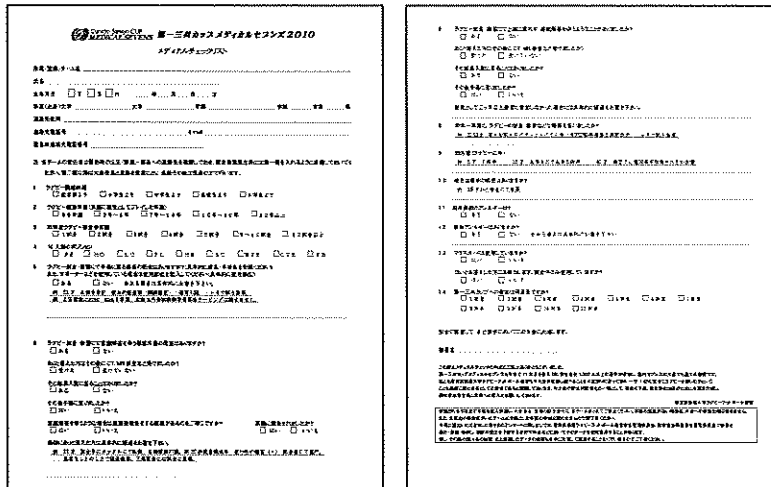
安全対策 —メディカルチェックリスト—

■ メディカルチェックリストと安全対策担当者について

本日の代表者会議でお配りしたメディカルチェックリストは参加選手が必ず記入し、大会当日、総合受付にて代表者(安全対策担当者)がまとめて提出して下さい。(コピーでも可)メディカルチェックリストは公式サイトからもダウンロードできます。
安全対策担当者は、チーム内の選手の体調の変化には充分に注意をはらって下さい。加えて負傷した場合、医務室への同行をお願いいたします。

参加選手には大会当日に保険証を必ず持参するようお願いください。

《メディカルチェックリストサンプル》



ボランティアスタッフ

■ 学生チームのボランティアスタッフについて

今大会より学生チームより、女子マネージャー(or 新一年生)のボランティアスタッフの選出をお願いしております。

※ボランティアスタッフ担当表参照

ボランティアスタッフ統括を医歯薬連盟の笹井理事に担当していただきますので、必ず指示に従って下さい。

- ①医務室の補助 業務:医務室での担当ドクターの補助、ドクターの呼び出し、負傷者への手当(氷で冷やす等)
- ②給水スタッフ 業務:各グラウンドでの給水タンク管理、試合前のビブス、ボトルキャリアの貸出と
試合終了後のビブス、ボトルキャリアの回収。
- ③会場セッティング(男性) 業務:ファンクション会場のセッティング、終了後の撤収、及びゴミの運搬等。

NPO法人 MDPクラブ

■ 募金について

今年も下記の募金を予定しています。
日本せきずい基金、奥・井ノ上イラク子ども基金
皆様のご協力をお願い申し上げます。

■ チーム参加費について

OB/1名につき3,000円、学生/1チーム5,000円を参加費として徴収いたします。
参加費の運用は 特定非営利活動法人MDPクラブでチャリティ等に活用させていただきます。

大会諸注意事項 ①

■大会開催日のながれ

1) 交通手段

▼車を利用する場合

指定の臨時駐車場を利用して下さい。(無料)

路上及び入口のロータリー付近には絶対に駐車しないで下さい。

注意：ロータリー付近に駐車すると、バスが通行できません。

関係者やご家族の皆様にも臨時駐車場をご案内するようお願いいたします。

駐車場内におけるトラブル、盗難等につきましては、一切責任を負えません。



熊谷スポーツ文化公園内ラグビー場
埼玉県熊谷市大字上川上300

▼電車を利用する場合（往路）

「熊谷駅（南口ロータリー）⇄熊谷ラグビー場」間のシャトルバス（無料）を運行しますので、ご利用下さい。

シャトルバス乗車場に日本旅行のスタッフがおります。スタッフの指示に従ってご乗車下さい。

シャトルバス乗車場

【乗車場所】 熊谷駅南口 ロータリー

【運行時間】 5/29(土):6:30~19:00

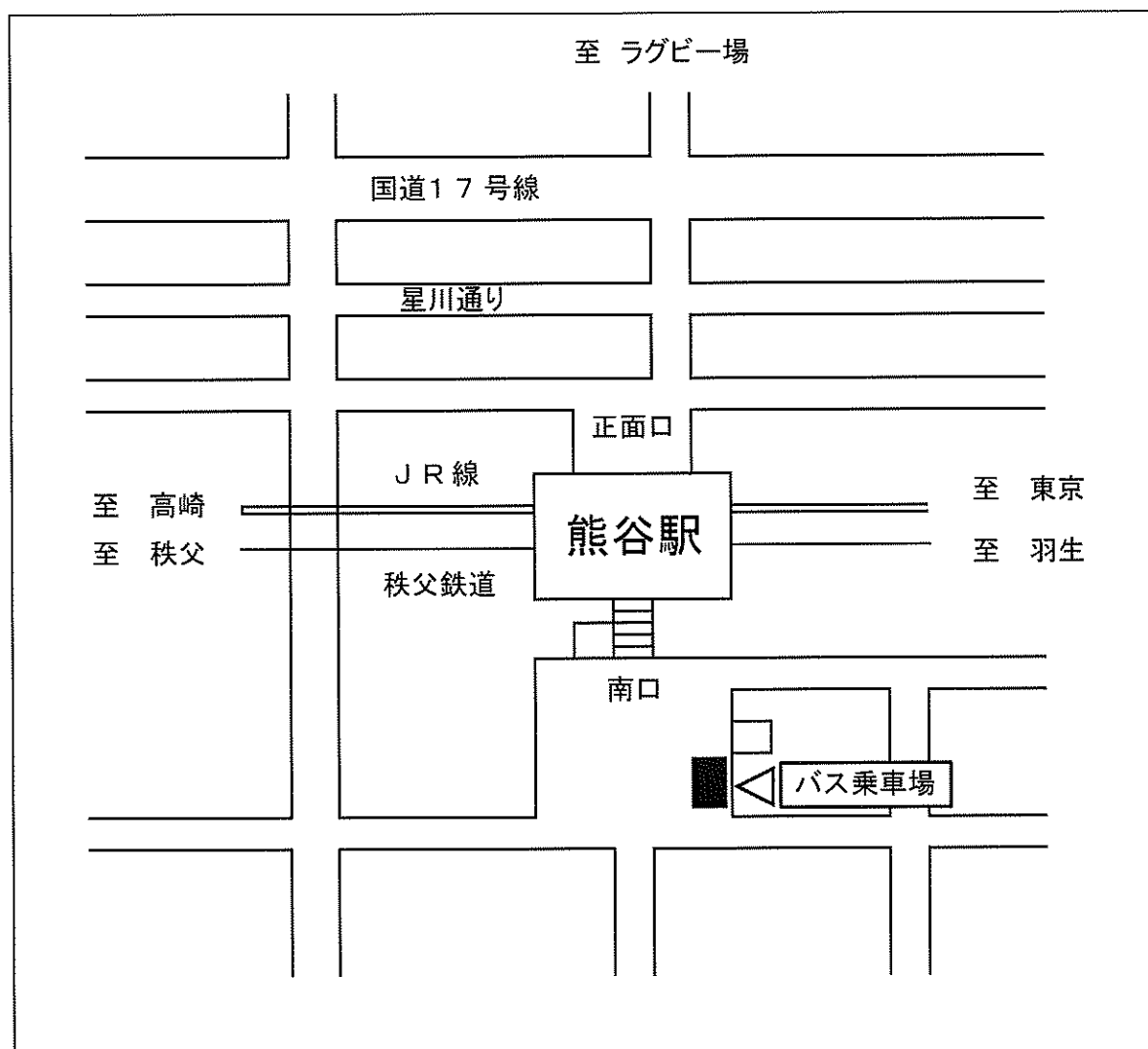
帰路は随時運行

5/30(日):7:00~19:00

帰路は随時運行

※大型バス3台で随時運行しておりますがお待ちいただくこともございます。予めご了承下さい。

【所要時間】 約15分 ※交通事情により多少前後する場合がございます。予めご了承下さい。



大会諸注意事項 ③

2) 総合受付【図面①】

ラグビー場に到着しましたら、代表者の方は必ず 両日とも総合受付にて出場登録を行って下さい。
 出場登録確認後、大会プログラム、スクイズボトル等、をお渡し致します。
 また参加費、関東協会登録費（OBで申請したチームのみ）を受付時に徴収いたします。
 お帰りの際も必ず総合受付に寄って下さい。

＜伝言ボードの設置＞

総合受付テント脇に伝言ボードを設置します。
 運営本部からの連絡事項を貼り出しますので随時確認して下さい。
 又、チーム間/選手間の伝言ボードとしてもご利用出来ます。

3) キャプテン、エチケツトリダー、ボランティアスタッフ会議【図面②】

29日 8:20am～、30日 8:20am～ 運営本部にてキャプテン会議を実施いたします。
 大会当日の変更事項、連絡事項をお伝えしますので、代表者とエチケツトリダーは出席して下さい。
 学生のボランティアスタッフは前述のAグラウンド入口に集合です。

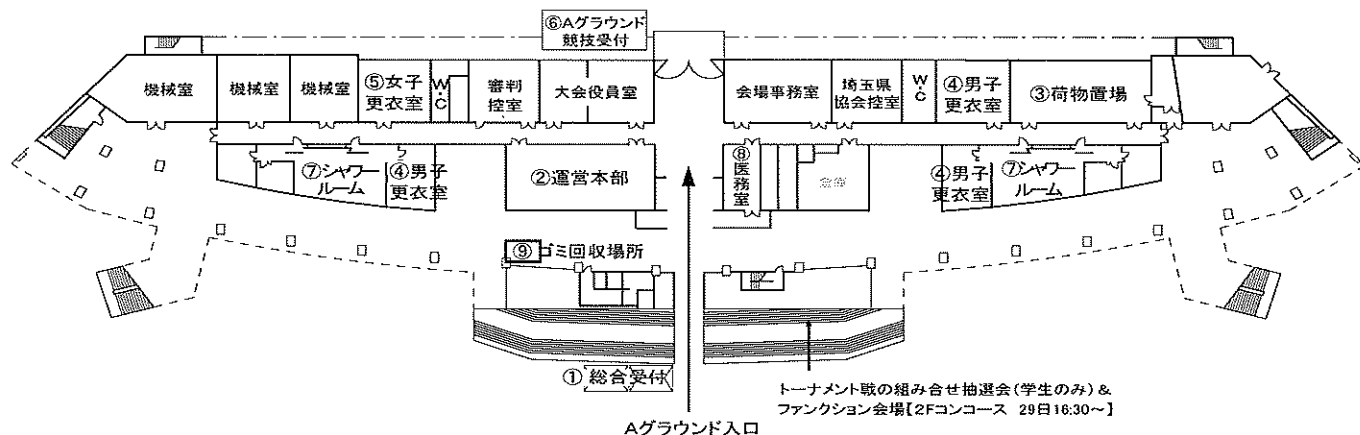
4) 荷物置場【図面③】/更衣室【図面④】

下記、控室図面参照。
 荷物は各チームごとにまとめて置いて下さい。80チームが参加しますので大きなスペースはとれません。
 マナーをまもってコンパクトにまとめて下さい。また貴重品は必ず各自で管理して下さい。
 注：更衣室、荷物置場での飲食は禁止です。ゴミはお渡ししたゴミ袋にまとめてゴミ回収場所迄お持ち下さい。
 スパイクでの入室は禁止です。

第一三共カップ メディカルセブンス 2010
 ■Aグラウンド メインスタンド側 1階

- ① 総合受付【出場登録、プログラム等配布、帰宅報告、その他総合案内】
- ② 運営本部【キャプテン会議、弁当配布、クリーニング受付他】
- ③ 荷物置場【※スパイクでの入室禁止】
- ④ 男子更衣室
- ⑤ 女子更衣室
- ⑥ Aグラウンド競技受付【メンバー表提出、ビブス申請、タッチジャッジ受付】
- ⑦ シャワールーム【※男性のみ】
- ⑧ 医務室
- ⑨ ゴミ回収場所

A グラウンド



大会諸注意事項 ④

5) 開会式

29日(土) 9:00から開会式を行います。

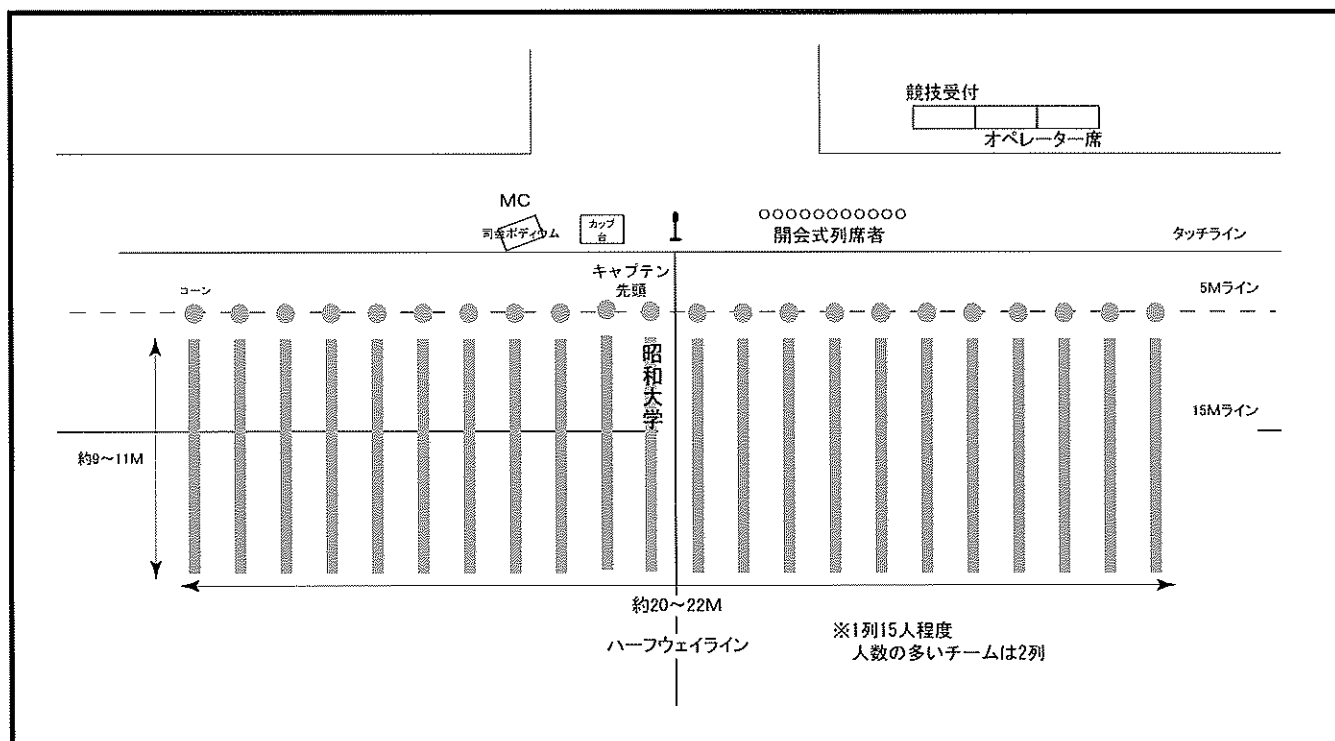
ユニフォームに着替えて8:20までにAグラウンドに整列して下さい。

集合時間厳守で、必ず参加して下さい。

※式典中に到着した場合は、スタンド席にてご参加ください。

駆け込み参加は、絶対にお止め下さい。

■開会式 模式図(Aグラウンド)



6) テーピング講座

下記のようにテーピング講座を実施します。

各チームの安全対策担当者やマネージャーの方は是非ご参加下さい。

ビデオ撮影可能です。

日 時：29日(土) 14:00～(予定)

会 場：運営本部

講 師：渡辺 誠(前日本代表専任トレーナー、JRFUトレーナー部門委員)

山本 利春(国際武道大学)

宇賀神 奈央(花田学園、JISSトレーニングセンター職員)

7) 昼食、ドリンク、休憩所について

- 昼弁当を申し込んだチームは、両日とも 11:30 から 14:00 に代金と引換にお渡しします。
配布場所については、大会当日受付でご案内します。
食べ終わったゴミはチームごとにまとめてゴミ回収場所【図面⑨】までお持ち下さい。
※引き取り忘れのないようにお願いします。
※季節柄、出来るだけお早めにお召し上がり下さい。
※当日のお弁当の申込は出来ませんので必ず各自でご用意下さい。
※補食（パン、バナナ他）の用意はありません。

- 試合時のドリンクは各グラウンドの競技受付脇（テント脇）に設置する大型ジャグをご利用下さい。
受付時に各チームにスクイズボトル（12個）を配布します。
ミネラルウォーターですので、スポーツドリンクの粉等は必要に応じて各自ご持参下さい。
ボトルキャリーは各グラウンドに4個ずつ用意しますので、試合時にご利用下さい。
ボトルキャリーは持ち出し厳禁です。

8) ジャージのクリーニングについて

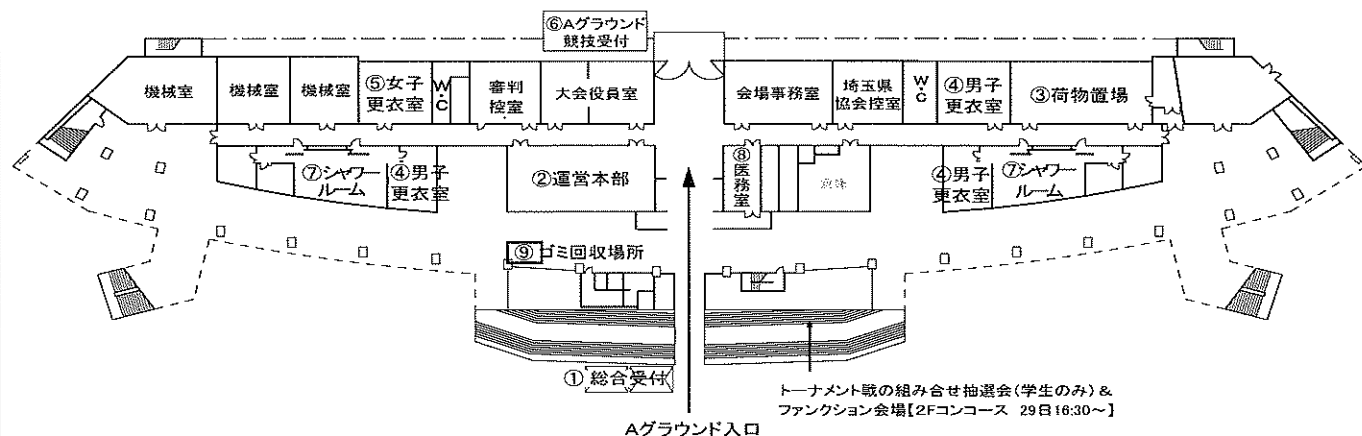
- ジャージ&ソックスのクリーニングをご希望のチームは、「クリーニング収集袋」にまとめて入れて、運営本部までお持ち下さい。袋にはチーム名、ジャージ、ソックスには背番号・氏名を必ず記入して下さい。
- 受付時間：5/29（土）16:00～17:00 運営本部【図面②】
- 引き取り：5/30（日）朝 総合受付前
- 料 金：ジャージ&ソックス ￥650-（税込/単品でも料金は同じです）

第一三共カップ メディカルセブンス 2010

■ Aグラウンド メインスタンド側 1階

- ① 総合受付【出場登録、プログラム等配布、帰宅報告、その他総合案内】
- ② 運営本部【キャプテン会議、弁当配布、クリーニング受付他】
- ③ 荷物置場【※スパイクでの入室禁止】
- ④ 男子更衣室
- ⑤ 女子更衣室
- ⑥ Aグラウンド競技受付【メンバー表提出、ピブス申請、タッチジャッジ受付】
- ⑦ シャワールーム【※男性のみ】
- ⑧ 医務室
- ⑨ ゴミ回収場所

Aグラウンド



大会諸注意事項 ⑥

9) シャワールームについて【図面⑦】

Aグラウンド、Bグラウンドにシャワーがあります。Bグラウンドは温水ではありませんのでご注意ください。

注意：たくさんの方が利用しますので、きれいに使用して下さい。ゴミの放置、忘れ物にも気をつけて下さい。

10) ゴミについて

ゴミは下記のように分類して、ゴミ袋にまとめて、ゴミ回収場所【図面⑨】までお持ち下さい。

競技テント脇、観客席（スタンド）のゴミ箱は使用しないで下さい。ゴミの放置は絶対やめてください。

①可燃ごみ（紙ゴミ・ビニールゴミ） ②弁当ゴミ ③ビン・カン

11) 喫煙について

会場内は禁煙となっております。喫煙される方は、所定の喫煙場所をお願いします。

喫煙場所は、Aグラウンドコンコース、B・C・Dグラウンドの競技テント脇（バケツ）。

12) クリーンキャンペーン ～会場内の美化にご協力下さい～

各チームのエチケットリダーとが中心となってチーム内のモラルの徹底とマナー向上に努めて下さい。

エチケットリダーの統括を医歯薬連盟の小枝理事に担当して頂きますので、必ず指示に従って下さい。

大会の成功と存続のためにも、参加者全員の意識改革と協力が必要です。

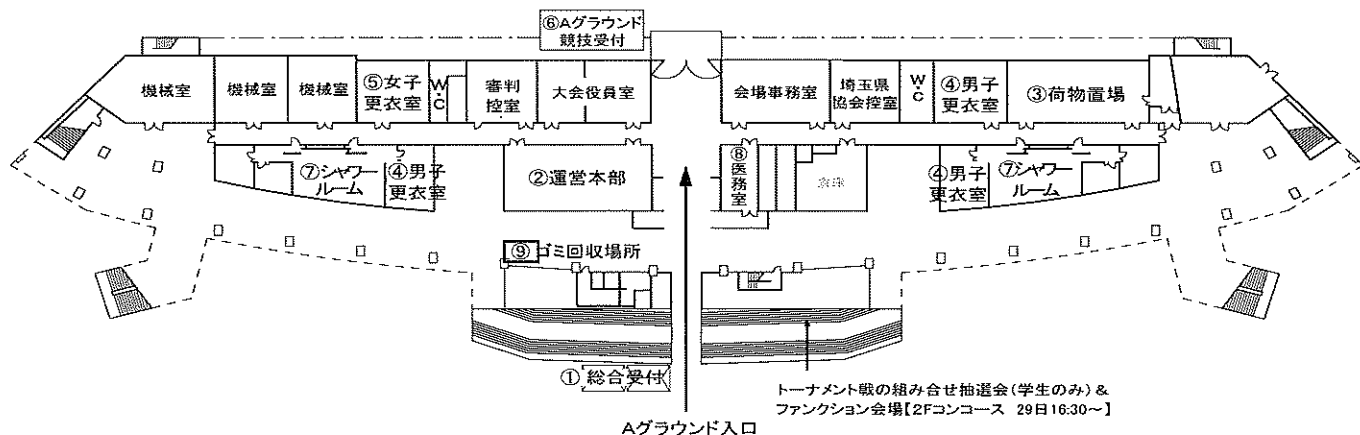
◆エチケットリダー会議：29日 （土）ファンクション前（16：20頃）運営本部 【図面②】

第一三共カップ メディカルセブンス 2010

■Aグラウンド メインスタンド側 1階

- ① 総合受付 【出場登録、プログラム等配布、帰宅報告、その他総合案内】
- ② 運営本部 【キャプテン会議、弁当配布、クリーニング受付他】
- ③ 荷物置場 【※スパイクでの入室禁止】
- ④ 男子更衣室
- ⑤ 女子更衣室
- ⑥ Aグラウンド競技受付【メンバー表提出、ピブス申請、タッチジャッジ受付】
- ⑦ シャワールーム【※男性のみ】
- ⑧ 医務室
- ⑨ ゴミ回収場所

Aグラウンド



大会諸注意事項 ⑦

1 3) 試合終了後～ファンクションについて

29日(土) 試合終了後、16:30より2Fコンコースでファンクションを行いますので出来るだけご参加下さい。
 ファンクションの最初に、学生の翌日のトーナメント戦の組合せ抽選会を行います。主将は必ず出席してください。
 お車でお越しの方は、飲酒はご遠慮下さい。また飲酒をした場合は、そのまま駐車場に留め置きをして
 シャトルバスにてお帰り下さい。

1 4) トーナメント戦の組合せ抽選会 (学生のみ) について

学生は、ファンクションの最初に、30日(日) 決勝トーナメント戦の組合せ抽選会を行います。
 出場32チームの主将は必ず出席して下さい。
 受付時に配布する大学名のIDカードを携帯の上、16:15にステージ前に集合して下さい。
 欠席チームは、競技委員長が代理で抽選をします。 ※5月10日修正

1 5) カップトーナメント決勝戦 (OB・学生) について

カップトーナメント(学生・OB)の決勝戦は、選手入場のセレモニーがあります。
 決勝戦出場チームは、決勝戦の試合開始15分前に、Aグラウンド入口に集合して下さい。
 代表者は、集合前にメンバー表を提出して下さい。

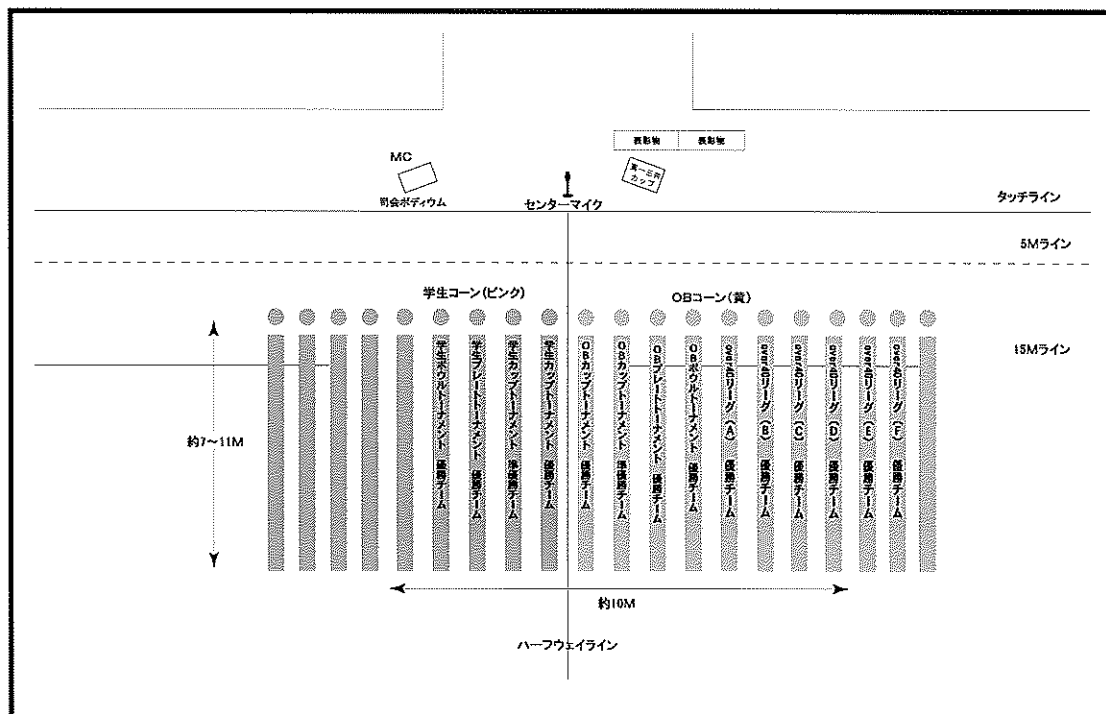
1 6) 表彰式／閉会式について

カップ戦決勝戦(学生) 終了後、表彰、閉会式を行います。
 各チームは、ジャージ着用で表彰式・閉会式に出席して下さい。

表彰対象：カップ戦	1位、2位 (学生、OB の計4チーム)
プレート戦	1位 (学生、OB の計2チーム)
ボウル戦	1位 (学生、OB の計2チーム)
over40 各リーグ	1位 (over40の計6チーム)

※遠方からの参加チームで表彰対象となった場合、チーム内の若干名でも構いませんので、
 ご出席下さい。

■ 表彰・閉会式 模式図(Aグラウンド)



■ 悪天候時について

大会は基本的に雨天決行致しますが、荒天等、または何らかのトラブルにより大会の実施が困難と判断された場合は中止となります。（雨天時は試合時間等を変更、式典はファンクション会場内で行う予定です）
 荒天等の場合、両日とも、朝6：00 医歯薬連盟と埼玉県協会の協議の上、決定いたします。
 中止の場合は、事務局より各代表者の携帯電話等にご連絡いたします。

■ その他昨年からの変更点について

- ・休憩テントなし
- ・補食（パン、バナナ他）なし
- ・スポーツタオルなし
- ・学生チームへのプレゼント品（昨年は公式球）なし
- ・ダイジェストDVDなし

ご不明な点は下記までお問合せ下さい
 （5/27まで）

〒104-0061

東京都港区新橋5-9-1 新橋5丁目ビル (株)CIC内
 第一三共カップメディカルセブンス大会運営事務局
 担当：神山(こうやま)／大塚

TEL:03-5777-5352 FAX:03-5777-5351

e-mail: daiichi-sankyo7s@cicinc.co.jp

大会期間中の事務局連絡先
 （5/28～30）

神山携帯	090-3331-8403
大塚携帯	090-2446-4028
島田携帯	090-1404-0723

